

栗原はるみ

2012年春号 (季刊3、6、9、12月1日発行) 第7巻第2号通巻23号

haru-mi 春

ふつうの暮らしが楽しい

vol.23

2012

980yen



500 kcalの
おいしい献立

私の一週間 ごはん日記

とじ込み付録
一週間の500 kcal 献立表



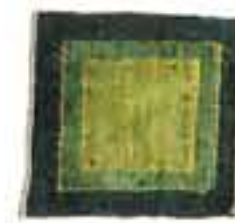
右ページ・染めていない原毛の生成色をベースに、花畑や星空、長寿や健康を願う“生命の木”の文様を織り込んだ大きなアートギャッベ。孫が生まれたら、この上で遊ばせたいな。上・低いテーブルを囲んで、横長のアートギャッベを敷いてみました。座布団代わりにちよっと座ってティータイムも楽しめます。色柄が違っても美しく調和するのは、草木染めの自然な色ならでは。組み合わせても1枚ずつでも、いろいろに楽しめますね。

ここ数年、日本の手仕事を訪ねる旅が続いています。人の手でいねいに作られた温もりのある器や暮らしの道具を、少しでもたくさんの人たちに知ってもらいたい。そして次の世代へ引き継ぐお手伝いをしていきたいと願っていました。そんな折り、私の手仕事への思いを知る友人から紹介されて、「アートギャッベ」と呼ばれる美しい絨毯に出合ったのです。ギャッベは、イラン南西部の遊牧民が、先祖代々織り続けている絨毯。遊牧民の女性たちは、結婚が決まると、嫁入りのしたくに初めてギャッベを織るのだそうです。大自然の中で育てている羊の毛を手で梳いて紡ぎ、草木で染め、心を込めて織り上げるギャッベ。嫁ぐとき、子どもの誕生のとき、家族のお祝いごとの折々に、幸せを祈って織るのだと聞き、なんだか胸がいつぱいになりました。そのギャッベの中でも、最も上質な羊毛だけを使い、技術と感性の優れた織り手が創りあげたものを「アートギャッベ」と呼ぶのだとか。さっそくわが家のリビングに敷いてみると、その自然な色合いと絵柄にうっとり。手触りのなめらかさにも、驚かされます。

家族の幸せを祈って

アートギャッベを楽しむ

撮影/中野博安 取材・文/赤星ひとみ





リビングに敷いていた美しい緑のアートギャッベを、玄関に置いてみました。広大な草原に鹿と生命の木が織り込まれています。鹿は子どもに寄り添って育てることから、家庭円満を表す文様なのだとか。

冬は暖かく夏はさらりとして心地よい
自然が育んだ本物のよさを感じます

アートギャッベは、手作りの織物なので、大きさも文様も色もすべて違い、同じものはひとつもないのだそうです。遙か遠い国で、ひとりの女性が糸を紡ぎ、長い時間をかけて織り上げたものが、いま私の手にあると思うと、なにか人知の及ばない不思議な縁を感じます。どこに置いてもしっくりとなじむ自然な色は、地元の野生植物が原料なのだそうです。年月がたつと、色が褪せるところと深くなる場所があつて、それを「色が育つ」というのです。

今よりも年月を重ねたほうが表情豊かになるなんて、まるで人と人が出会うような、そんな奥深さを感じます。アートギャッベの上で、家族の暮らしもまた育っていくのですね。たくさんの方が訪れるわが家の玄関、そして家族や友人が集うキッチンで、これからのどんな物語が始まるのかしら、なんだかとても楽しみです。

左ページ上・ザクロの皮やウコンで染められた鮮やかな黄色は、大地を表現しているのだそうです。本物がわかるSADAは、アートギャッベの肌触りがお気に入り。右下・小ぶりのものはイスのマットにも重宝。吸湿性が高いので夏もさわやかです。左下・ワインクーラーのマットにしてもおしゃれでしょう？

beau decor (ボー・デコール)



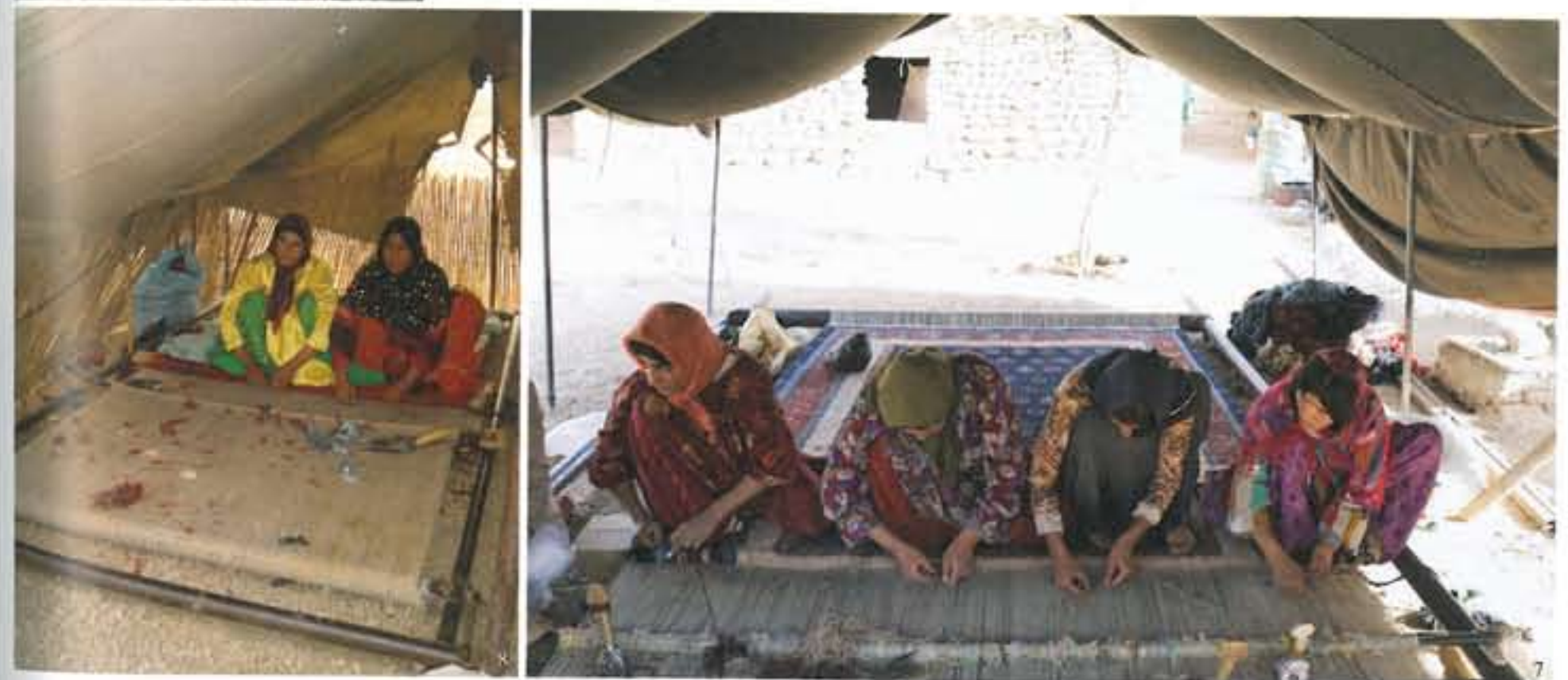
インテリアショップ「ボー・デコール」は1999年に「健康」「環境」「造り」をコンセプトにOPENしたロハスインテリアの先駆者のショップです。家具、カーテン、ギャッベ&キリム、雑貨、薪ストーブの5つのショップがひとつのエリアにあり、上質なインテリアの提案をしています。国産の家具を中心に北欧のインテリアも充実しています。

新潟店
新潟県新潟市秋葉区新津 4462-1 ☎ 0250-22-0195
軽井沢店
長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 20-157 ☎ 0267-41-0250



イラン遊牧民の女性たちが祈りを込めて アートギャッベを織る

1 ザクロスの大自然の中で育つ羊の毛が原料に。2 アカネやクコンなど植物の皮や根で染色。3 染められた糸は自然で鮮やかな発色に。4 織り手の自由な感性で願いを込めて織り上げます。5 織り上がった絨毯を洗浄。洗うほどに色が際立つ。6 仕上げは天日で自然乾燥。7・8 母から娘たちへギャッベを織る技術が伝えられていきます。



■ アートギャッベ取扱ショップリスト

beau decor (ボー・デコール)
新潟県新潟市秋葉区新津 4462-1 ☎ 0250-22-0195 www.lohasdesk.com
beau decor (ボー・デコール) 軽井沢店 ※夏期のみ営業
長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 20-157 ☎ 0267-41-0250 www.lohasdesk.com

■ 提携店舗 (計 27 店舗)

- 東北・北海道**
シュクレ山形店
山形県山形市十日町 2-2-47 ☎ 023-622-2011
- 関東**
ルームアート松井
シュクレ水戸店
東京都品川区二葉 3-22-2 ☎ 03-3781-5080
茨城県東茨城郡茨城町長岡 4247-2 ☎ 029-292-6141
- 北陸・中部**
石田屋 解川店
松葉屋家具店+くらし道具学研究所
万寿実家具
ヤマトヤ・ワイズカーサ
REAL Style HOME
(株) 藤博 (MAKUDEN)
オークヴィレッジ 高山ショールーム
"Heart of Oak"
Limes 平塚家具
水井家具店
岐阜県高山市清見町牧ヶ原 846 ☎ 0577-68-2220
岐阜県大垣市番匠町二ツ木 209 ☎ 0584-62-5026
長野県飯田市上郷別府 889-1 ☎ 0265-24-3223
- 近畿**
Pure Style (ピュースタイル)
和田山 竹田家具
KANEKA (カナカ家具)
本家真志タンス
暮らし工房 家具のサワキ
ARIA
山口県周南市辻町 6-11 ☎ 0834-32-0807
広島県尾道市高須町 4834-12 ☎ 0848-46-0303
鳥取県境港市幸神町 358 ☎ 0859-45-0336
広島県呉市三条 3-7-5 ☎ 0823-21-5791
- 四国**
ミゾナ家具
リビングフォート
カーサ・シモダ
香川県高松市香川町浅野 1306-5 ☎ 087-879-7111
徳島県徳島市沖浜 2-28-2 ☎ 088-626-2408
高知県南国市大浦乙 862-1 ☎ 088-864-3131

アートギャッベ 検索 <http://www.artgabbeh.com/>

※「アートギャッベ」はBDコーポレーションの登録商標です。

■ サポート SHOP (計 26 店舗)

- 東北・北海道**
WSSA
アカネヤ
ルームデザイン (ROOM DESIGN)
REAL Style SENDAI
インテリアショップニュースタイル
福島県郡山市安積町日出山 1-132
山形県酒田市上安町 3-7-17
岩手県盛岡市本宮 6丁目 23 番 27 号
宮城県仙台市青葉区大町 1-1-18 西歌館 1F
青森県青森市浜田豊田 504
- 関東**
丸屋家具センター
土井家具
東京都世田谷区太子堂 1-12-36
東京都小金井市本町 5丁目 3 番 23 号
- 北陸・中部**
シュクレ富山店
ふとんの杉屋
アイズコレクション (I's Collection)
府中家具
なごみ工房秋山木工
URABE
仲村家具
富山県富山市西長江 4-8-27
静岡県浜松市中区葵西 5-6-37
愛知県岡崎市石神 2-2
愛知県豊川市正岡町流田 501-1
静岡県藤枝市郡 1023-1
石川県七尾市古府町チ-33
福井県坂井市丸岡町松川 1-15
- 近畿**
むつみ家具 A-box
シンプルハウス
JP.forme
コンセプトショップ Rin
LIVINGHOUSE Horie
兵庫県姫路市北条口 2丁目 100 番
大阪府北区天神橋 4-8-27
奈良県桜井市東新堂 513-1
和歌山県田辺市本町 14
大阪府西区南堀江 2-10-8
- 中国**
工芸おみや
ショールーム家具楽
広島県出雲市栗川町南江 4844-1
広島県山県郡北広島町壬生 164
- 四国**
野上家具
九州
FACTORY SHOP HIROMATSU
inhouse
レグナルターム
いとしや
福岡県大川市鬼古賀 174-1
鹿児島県鹿児島市東千石町 16-17
佐賀県唐津市浜玉町横田下字千原 947
大分県大分市田原 34 番地 やすらぎ通り

お問い合わせ先
BD コーポレーション株式会社 ☎ 0250-22-0195 <http://www.artgabbeh.com/>

日本から7000kmも離れた、
通かな国イラン。ギャッベは、そ
のイラン南西部に連なるザクロ
山脈一帯で暮らす、カシュガイ族
などの遊牧民の女性が織る毛足の
長い敷物です。イランといえばペ
ルシャ絨毯が有名ですが、高価で
工芸品として扱われるベルシャ絨
毯の原型ともいえるのが、素朴で
人間味あふれるギャッベ。紀元前
の昔から織られてきた、遊牧民の
暮らしに根ざした敷物なのです。
中でも「アートギャッベ」と呼ば
れるのは、羊毛の質やデザインが
特に優れた最上級のもの。その名
称は品質の証しなのです。
アートギャッベには、朝晩30℃
近い気温差のある、標高2000
m以上の高地で育つ羊の毛が使わ
れます。しかも、冬を越した羊の
毛だけで織り上げるため、厳しい
環境で育まれた羊毛には、ラノリ
ンという天然オイルがたっぷり。
おかげで保温性、吸湿性の高い、
艶のあるなめらかな手触りが生ま
れるのです。もともと遊牧民たち
が使ってきた敷物だけに、丈夫で
手入れがラクなのもうれしい。天
然の草木で染めた自然で美しい色
合いは、私たちの暮らしにも寄り
添うようになじむものです。